

理事長	業務執行理事	事務局長
		

監事監査結果報告書

2022年度第1四半期定例・月例監事監査結果について次のとおり報告する。

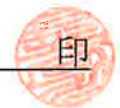
社会福祉法人 富良野あさひ郷
理事長 佐藤正勝 殿

2022年9月21日

監事 大場 富蔵



監事 長谷川 清



・定例監査 ・月例監査

監査実施日時、対象施設、事業、内容

日 時	種 別	対象施設・事業	内 容
2022年9月20日 10時00分～15時00分	定例監査 月例監査	法人本部、高齢者福祉事業（北の峯ハイツ、グループホームほがらか、富良野市寿光園、デイサービスセンターあさひ郷、富良野市デイサービスセンターやまべ、デイサービスセンターかみん、居宅介護支援事業所歩み、おひさま保育園）障害福祉事業（北の峯学園、デイセンター芽ぐみ野、ライフサポート彩、サポートステーションすきっぷ、相談支援事業所歩み、デイサポートかみふらの、グループホームかみふらの）	会計経理 管理運営 全 般
2022年9月21日 10時00分～12時00分	定例監査 月例監査	利用者預り金監査 法人本部（総括）	

監事監査結果・所見

1 今回の監査に於ける各施設（事業所）の会計・経理面については特記すべき事項はありません。

2 収支状況等について

（１）各施設（事業所）の連結による全体の事業活動収支実績については、おおむね目標を達成しております。

（２）就労支援事業についても、目標収入を上回り回復傾向にあるが、コロナ以前に比べるとまだかなりの開きがあります。

（３）目標拠点責任利益については、高齢者福祉事業所の一部で目標を下回っているものの、ほぼ目標を達成しております。

（４）第１四半期は良好に推移していたが、８月にいくつかの事業所でクラスター感染が発生し、今後の経営状況が厳しくなる恐れがあります。難しい状況にあることは理解しているが、目標達成に向け取り組んでいただきたい。

3 事故防止については、確認不足による誤薬もあり、更に事故防止に努めていただきたい。

4 感染防止対策について

（１）新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、法人全体で取り組みを強化していたが、第２四半期に入り、８月に数カ所の事業所でクラスター認定を受ける事態となり、改めてその恐ろしさを感じることとなりました。今後は従来の対策に加えて質的な向上に努めていただきたい。

（２）職員は３年を超える長期に亘り私的活動の自粛を強いられ、厳しい状況下で利用者を護るため懸命に働いており、モチベーションの低下が心配されるので、健康管理に留意願いたい。

入所者預り金の確認

・富良野市寿光園	10 件
・北の峯ハイツ	5 件
・グループホームほがらか	8 件
・北の峯学園	10 件
・ライフサポート彩	5 件

以上の通り、抽出の結果、適正に処理されているものと認めます。

以上の通りご報告いたします。

理事長	業務執行理事	事務局長
		

監事監査結果報告書

2022年度第2四半期定例・月例監事監査結果について次のとおり報告する。

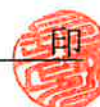
社会福祉法人 富良野あさひ郷
理事長 佐藤 正勝 殿

2022年12月8日

監事 大場 富蔵



監事 長谷川 清



・定例監査 ・月例監査

監査実施日時、対象施設、事業、内容

日 時	種 別	対象施設・事業	内 容
2022年12月7日 10時00分～14時00分	定例監査 月例監査	法人本部、障害者福祉事業（北の峯学園、デイセンター芽ぐみ野、ライフサポート彩、サポートステーションすきっぷ、相談支援事業所歩み、デイサポートかみふらの、グループホームかみふらの）、就労支援事業（北の峯学園、デイセンター芽ぐみ野、サポートステーションすきっぷ、デイサポートかみふらの）、高齢者福祉事業（北の峯ハイツ、グループホームほがらか、富良野市寿光園、デイサービスセンターあさひ郷、富良野市デイサービスセンターやまべ、デイサービスセンターかみん、居宅介護支援事業所歩み、おひさま保育園）	会計経理 管理運営 全 般
2022年12月8日 10時00分～12時00分	定例監査 月例監査	利用者預り金監査 法人本部（総括）	

監事監査結果・所見

1 今回の監査に於ける各施設（事業所）の会計・経理面については特記すべき事項はありません。

2 収支状況等について

（１）各施設（事業所）の連結による全体の事業活動収支実績について、収入はわずかに増収ではあるが事業の柱となる介護保険事業・老人福祉事業・障害福祉事業は対前年度比で横ばいしないし落ち込んでおり、保育事業、就労支援事業等の増収によりカバーされている状況にあります。支出は人件費、コロナ感染クラスター発生による感染対策物品購入、電気料金・燃料費の単価アップなどで約３千万円増加したことにより大きな減益となっております。

（２）就労支援事業については、コロナ前の業績を取り戻すべく取り組んでいたが、８月以降コロナの影響で厳しい状況となっております。

（３）目標拠点責任利益については、高齢者福祉事業所の一部で目標を下回っているものの、ほぼ目標を達成しております。

3 事故防止について、送迎等冬型事故防止も含め、引き続き万全を期していただきたい。

4 新型コロナウイルス等感染拡大防止対策について

（１）８月以降いくつかの事業所でクラスター感染が発生し、一度収束してもまた発生するなど現在まで感染対策に苦慮しており、今後の経営状況にも重くのしかかっております。冬を迎えインフルエンザとの同時流行が懸念されておりますので更に全力で感染防止に取り組んでいただきたい。

（２）職員にも相当数の職場内感染者が出ており、本人ばかりか家族にも大きな負担と犠牲を強いる状況となっているので、心身の健康管理に留意し、十分なフォローをしていただきたい。

5 有給休暇の取得については、ほぼ目標を上回る取得率となっているが、事業所間でのばらつきもあるので、更に取りやすい環境作りに取り組んでいただきたい。

入所者預り金の確認

・富良野市寿光園	13 件
・北の峯ハイツ	5 件
・グループホームほがらか	16 件
・北の峯学園	10 件
・ライフサポート彩	5 件

以上の通り、抽出の結果、適正に処理されているものと認めます。

以上の通りご報告いたします。


理事長	業務執行理事	事務局長
		


監事監査結果報告書

2022年度第3四半期定例・月例監事監査結果について次のとおり報告する。

社会福祉法人 富良野あさひ郷
理事長 佐藤正勝 殿

2023年2月24日

監事 大場 富蔵  印

監事 長川 清  印

・定例監査 ・月例監査

監査実施日時、対象施設、事業、内容

日 時	種 別	対象施設・事業	内 容
2023年2月21日 10時00分～14時45分	定例監査 月例監査	法人本部、障害者福祉事業（北の峯学園、デイセンター芽ぐみ野、ライフサポート彩、サポートステーションすきっぷ、相談支援事業所歩み、デイサポートかみふらの、グループホームかみふらの）、就労支援事業（北の峯学園、デイセンター芽ぐみ野、サポートステーションすきっぷ、デイサポートかみふらの）、高齢者福祉事業（北の峯ハイツ、グループホームほがらか、富良野市寿光園、デイサービスセンターあさひ郷、富良野市デイサービスセンターやまべ、デイサービスセンターかみん、居宅介護支援事業所歩み、おひさま保育園）	会計経理 管理運営 全 般
2023年2月24日 10時00分～12時00分	定例監査 月例監査	利用者預り金監査 法人本部（総括）	

監事監査結果・所見

1 今回の監査における各施設（事業所）の会計・経理面については特記すべき事項はありません。

2 収支状況等について

（1）各施設（事業所）の連結による全体の事業活動収支実績については、入所施設等におけるコロナのクラスター感染の影響もあり前年度に比べて減収減益となり、サービス活動収支差額は約5,400万円の大幅な減益であり、残された期間で少しでも改善されるよう努めていただきたい。

（2）就労支援事業については、回復傾向にあるが平均工賃が前年度より下がっており、目標に届いていない事業所もあるので改善に努めていただきたい。

（3）目標拠点責任利益については、障害者福祉事業はおおむね達成しているが、高齢者福祉事業所のデイやまべ（寿光園のクラスター感染の影響）、デイかみん（適正な定員の検討中）で大きく目標未達となっている。

3 事故防止について、ライフサポート彩で無断外出という事故が発生しており、想定外の事故が起きることもありうるので、引き続き事故防止に万全を期していただきたい。

4 新型コロナウイルス等感染拡大防止対策について

（1）クラスター感染が起きたことにより従事している職員にも相当数の感染があり、他事業所からの職員の協力により乗り切ることができている。困難な状況の中で利用者のために事業所の垣根を越えて協力し合う姿勢を高く評価しておきたい。

（2）国のコロナ対策が大きく変わっていく中で、コロナ自体が無くなったわけではないので、各施設・事業所での対応がいつそう難しくなっていくことが想定されることから、諸準備に万全を期していただきたい。

入所者預り金の確認

・富良野市寿光園	10件
・北の峯ハイツ	5件
・グループホームほがらか	6件
・北の峯学園	10件
・ライフサポート彩	5件

以上の通り、抽出の結果、適正に処理されているものと認めます。

以上の通りご報告いたします。


理事長	業務執行理事	事務局長
		


監事監査結果報告書

2022年度 第4・四半期定例・月例 監事監査結果について次のとおり報告する。

社会福祉法人 富良野あさひ郷
理事長 佐藤正勝 殿

2023年5月26日

監事 大場 富蔵 

監事 長谷川 清 

・定例監査 ・月例監査

監査実施日時、対象施設、事業、内容

日 時	種 別	対象施設・事業	内 容
2023年5月23日 10時00分～15時30分	定例監査 月例監査	法人本部、北の峯学園、ライフサポート彩、サポートステーションすきっぷ・相談歩み	会計経理 管理運営全般
2023年5月24日 10時00分～14時30分	定例監査 月例監査	北の峯ハイツ・おひさま保育園、グループホームほがらか、居宅介護支援事業所歩み、富良野市寿光園、富良野市デイサービスセンターやまべ	
2023年5月26日 10時00分～12時30分	定例監査 月例監査	デイセンター芽ぐみ野、デイサービスセンターかみん、デイサポートかみふらの・グループホームかみふらの、デイサービスセンターあさひ郷 法人本部（全体総括）	

監事監査結果・所見

- 1 2022年度法人本部並びに各施設（事業所）の会計・経理面については特記すべき事項はありません。又、決算書に計上されている金額、減価償却の方法についても適正であると認めます。
- 2 各施設（事業所）の運営状況については、3年続けたコロナ禍の中で、ワクチン接種も進み、コロナ感染防止対策が格段に強化されたにもかかわらず、いくつかの事業所でクラスターが発生するという事態となり、追い打ちを掛けて電気料、燃料代等の高騰などにより、法人運営に大きな支障をきたすこととなりました。理事長をはじめ職員が一丸となり、取り組んできたことが成果に結びつかない誠に残念な1年でありました。連結による全体の収支実績は、前年度と比べて増収となったものの費用の伸びが上回り減益となっております。
新型コロナの国の取り扱いが、今年5月になって2類から5類へ移行しておりますが、コロナが終息したわけではなく、今まで以上に困難な状況となることも想定されますので、利用者さんが安心して利用できるよう努めていただくとともに、収益の改善に取り組んでいただきたい。
- 3 有給休暇の取得率については、全事業所単純平均で80%を越えており改善されているが、引き続き有休を取りやすい職場環境作りに取り組んでいただきたい。
- 4 社会福祉充実計画における充実残額を計算した結果、その金額がマイナスになることから、充実計画の作成は必要ないことを確認致しました。
- 5 上川総合振興局に報告する事故等発生状況ですが、法人全体で55件あり前年度68件に比べて13件減っており、改善が見られておりますが、今後も引き続き事故防止対策に取り組んでいただきたい。

入所者預り金の確認

・富良野市寿光園	9件
・北の峯ハイツ	5件
・グループホームほがらか	9件
・北の峯学園	10件
・ライフサポート彩	5件

以上の通り、抽出の結果、適正に処理されているものと認めます。

以上の通りご報告いたします。

監査報告書

2023年5月26日

社会福祉法人 富良野あさひ郷
理事長 佐藤正勝 様

監事 長谷川 清 

監事 大場 富蔵 

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。